

施策番号	1301		
施策名	市民ぐるみ・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり		
概要	社会のあらゆる場で子どもたちを共に育む実践の輪が広がるよう「子どもを共に育む京都市民憲章」の普及促進に取り組むとともに、全市・行政区・地域の各レベルの子育て支援ネットワークの連携の強化と協働した取組の展開を図る。		
担当局・部室	保健福祉局・子育て支援部	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関する 主な分野別計画等	京都市未来こどもプラン(2010～2014) 京都市未来こどもはぐくみプラン(2015～2019)		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	25年度	26年度	27年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト	
1 スマートフォンアプリ(京都市はぐくみアプリ)のWebアクセス数(件)	-	-	-	-	-	-	-	-	0.50
2 子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)実施箇所数(箇所)	a	b	31	35	35	100.0%	a		1.00
3 地域子育て支援拠点事業の利用人数(人)	-	a	569,083	621,499	569,083	109.2%	a		1.00
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	b	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	27年度回答						有効回答 者数	評価
	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない			
1 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。	78	204	144	45	20	491	b	
	15.9%	41.5%	29.3%	9.2%	4.1%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
市民生活実感調査総合評価								b

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					26 年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 対象者が子育て世帯という限られた施策であり、市民の生活実感に施策の効果が反映されにくいと考えられるため、客観指標を重視する。						25 年度	A
(原因分析) 【客観指標】●つどいの広場設置数については、26年度に新たに4箇所設置できたため、b→a評価と改善した。 ●市内183箇所で開催している地域子育て支援拠点事業の利用人数については、積極的な周知等に努めた結果、過去最高の利用者数となったため、2年連続a評価と高い評価で安定している。 【市民の実感】地域ぐるみの子育て支援に関する気運の高まりや環境づくりによって、半数以上の方に取組が進んでいると感じていただいております。昨年度に引き続きb評価と安定した評価となった。							

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		27年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		26年度 決算額	27年度 予算額		
1	民営保育所地域活動事業	29,006	37,179	かなり良い	保健福祉局
2	子どもネットワーク運営	103,932	104,390	良い	保健福祉局
3	地域子育て支援ステーション	42,894	49,615	良い	保健福祉局
4	子どもを共に育む京都市民憲章の推進	12,061	12,706	普通	保健福祉局
5	京都やんちゃフェスタ	19,656	20,145	良い	保健福祉局
6	「京都市未来こどもプラン」次期計画策定	30,465	-	-	保健福祉局
7	子ども・子育て支援新制度事務費	138,352	19,293	-	保健福祉局
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

●「子どもを共に育む京都市民憲章」の理念を市民生活の中に浸透させ、これまで以上に子育て支援に関する気運を高めるため、スマートフォンアプリ「京都市はぐくみアプリ」等による情報発信や、地域子育て支援拠点事業などの子育て家庭を地域で支える取組を進めていく。

施策名	1301	市民ぐるみ・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり
-----	------	---------------------------------

指標名	スマートフォンアプリ（京都市はぐくみアプリ）のWebアクセス数（件）
-----	------------------------------------

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

スマートフォンアプリ（京都市はぐくみアプリ）のWebアクセス数

2 指標の意味

子育て親子に対して情報発信できているかを示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：当該年度末のWebアクセス数
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	25年度	26年度		数値	根拠	達成度
数値	-	-	-	-	平成27年度の目標値は24万件（平成27年4月実績値が約2万件のため）に設定 ※ 平成27年度の実績値により、28年度からの目標値を検討する。	-

	全国順位	中長期目標		
		数値	目標年次	達成度
数値				根拠

備考
旧指標（京都やんちゃフェスタ（第1部・第2部）参加人数）は天候等の外的要因により評価が左右されることがあったことから、より実態的に子育て支援施策の市民への周知状況を表す指標に変更し、来年度から評価を実施する。

5 評価基準

最新数値が
a：目標値に対し伸び率20%以上
b：目標値に対し10%以上20%以下
c：目標値の前後10%の伸び率
d：目標値に対し△10%～△20%までの伸び率
e：目標値に対し△20%以下

6 基準説明

目標値に対する最新数値の伸び率が20%以上をa、以下10%～20%刻みでb～e評価

7 評価結果

25	26	27
-	-	-

指標名	子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）実施箇所数（箇所）
-----	----------------------------------

担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）の実施箇所数
※子育て支援活動いきいきセンター…主に乳幼児（0～3歳）を持つ子育て中の親とその子どもが気軽に集い、交流を図るとともに、育児相談などを行う場所（施設）

2 指標の意味

身近な地域で子育て親子が交流する場の充実状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：当該年度末の実施箇所数
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	25年度	26年度		数値	根拠	達成度
数値	31	35	4箇所増	35	平成21年度現況値（20箇所）と平成26年度目標値から、各年度の目標を等差的に算出	100.0%

	全国順位	中長期目標		
		数値	目標年次	達成度
数値		35	26年度	100.0%
				京都市未来子どもプラン

備考

5 評価基準

該当年度の実施箇所数が
a：新規実施3箇所以上
b：新規実施2箇所
c：新規実施1箇所
d：増減なし
e：減少

6 基準説明

「京都市未来子どもプラン」で掲げる平成26年度までの目標数値（35箇所）を達成するためには、各年度平均3箇所の新規実施が必要であるため

7 評価結果

25	26	27
a	b	a

施策名	1301	市民ぐるみ・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり					
指標名	地域子育て支援拠点事業の利用人数（人）						
担当課	児童家庭課	連絡先	251-2380				
1 指標の説明							
地域子育て支援拠点事業（一般型（つどいの広場・保育所）52箇所、連携型（児童館）131箇所）の利用人数。地域の子育て中（主に乳幼児（0～3歳））の親子の交流促進や育児相談など、子育て家庭を地域で支える取組を実施							
2 指標の意味			3 算出方法・出典等				
身近な地域で子育て親子が交流する場の利用状況を示す指標			算出方法：各施設毎の利用者数 出典：事業担当課調べ				
4 数値							
	前回数値 25年度	最新数値 26年度	推移	目標値			
	569,083	621,499		数値	根拠	達成度	
数値	569,083	621,499	52,416人増	569,083	過去3年間の最高値	109.2%	
	全国順位	中長期目標			備考		
		数値	目標年次	達成度			
数値				根拠			
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果		
最新の数値が過去3年間の a：最高値以上 b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満			過去3年間の数値を基に、過去3年間最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：569,083（平成25年度） 平均値：539,101 最低値：502,042（平成23年度）		25	26	27
					-	a	a